

### 5-3. 解析対象者の一般情報

図27～図32に解析対象の一般情報を示す。対象者の約90%は男性であり、年齢分布は20歳台および60歳以上が少ないが、30歳台～50歳台はほぼ均等に分布している。対象者のほとんどが正社員であり、勤務形態に関しては、約半数が通常勤務（常昼勤務）、約4割が交替制勤務、フレックス勤務が14%であった。職種および職務に関しては、約半数が技能職であり、約8割が一般職であった。

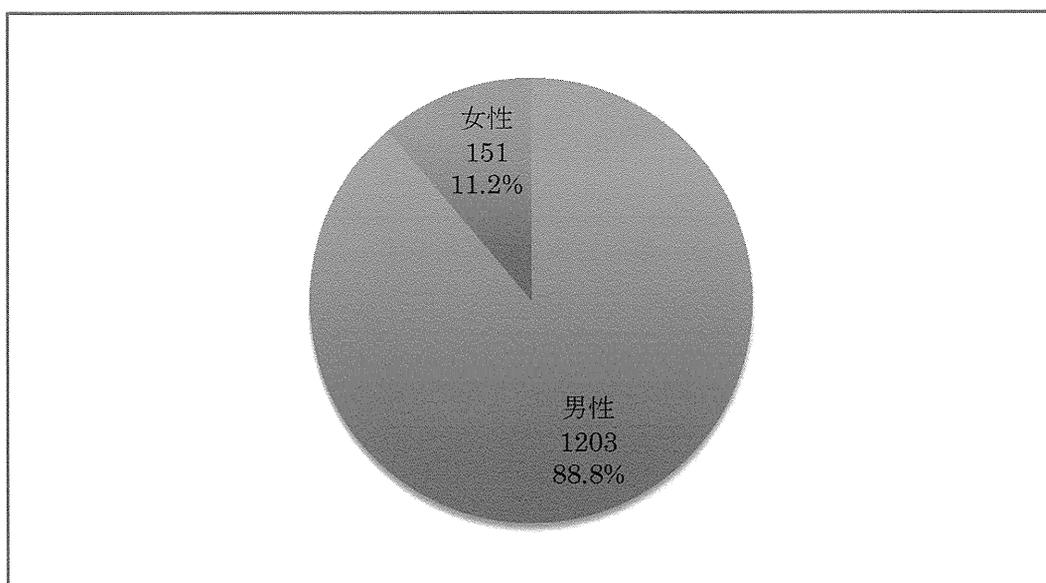


図27 解析対象者の男女構成

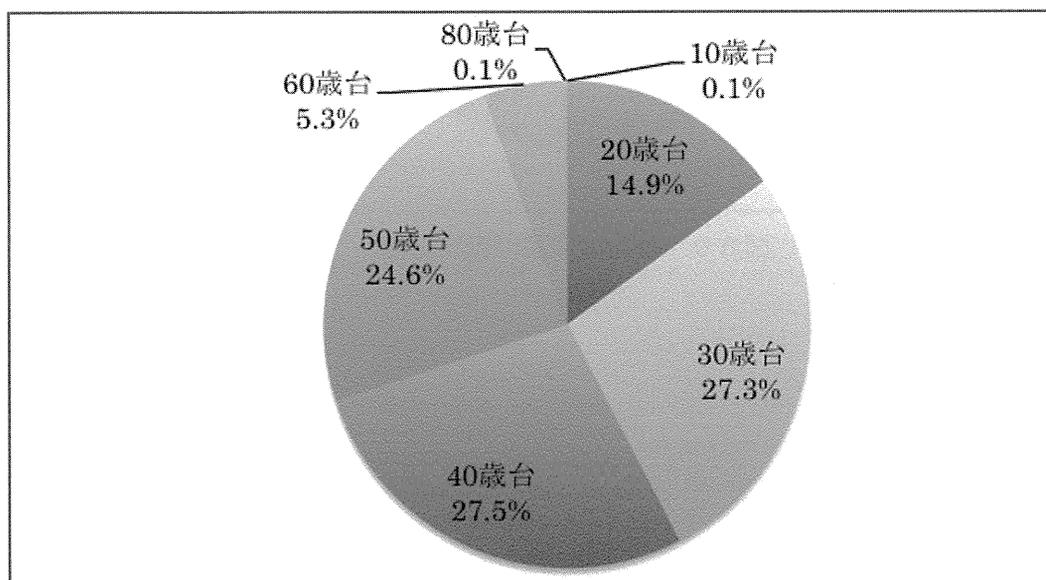


図28 解析対象者の年齢分布

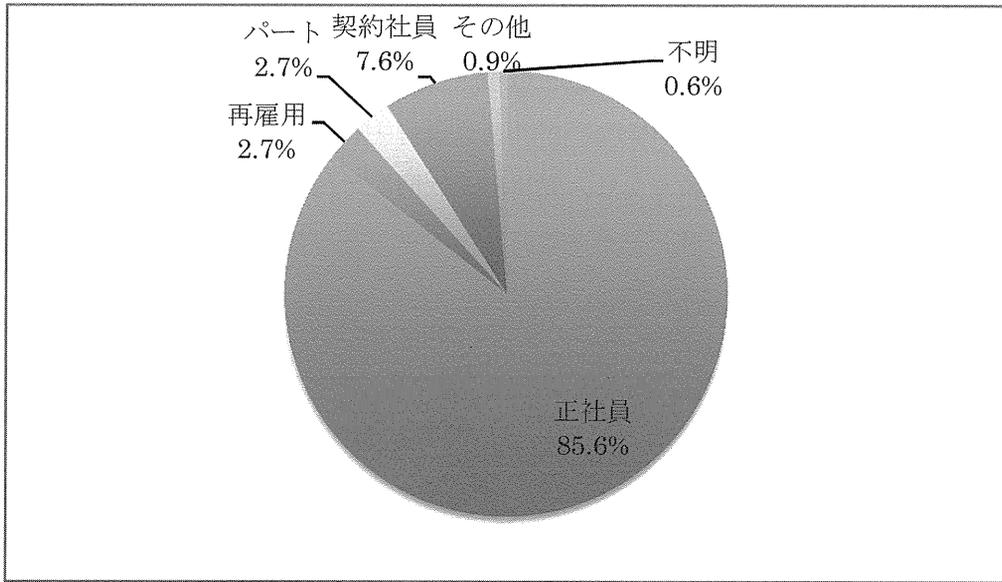


図 2 9 解析対象者の雇用形態

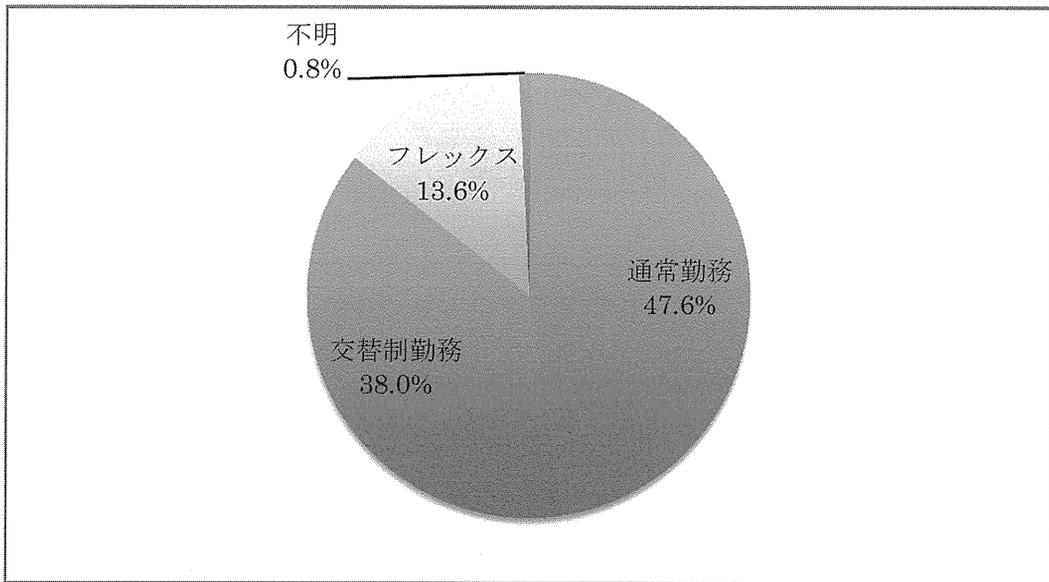


図 3 0 解析対象者の勤務形態

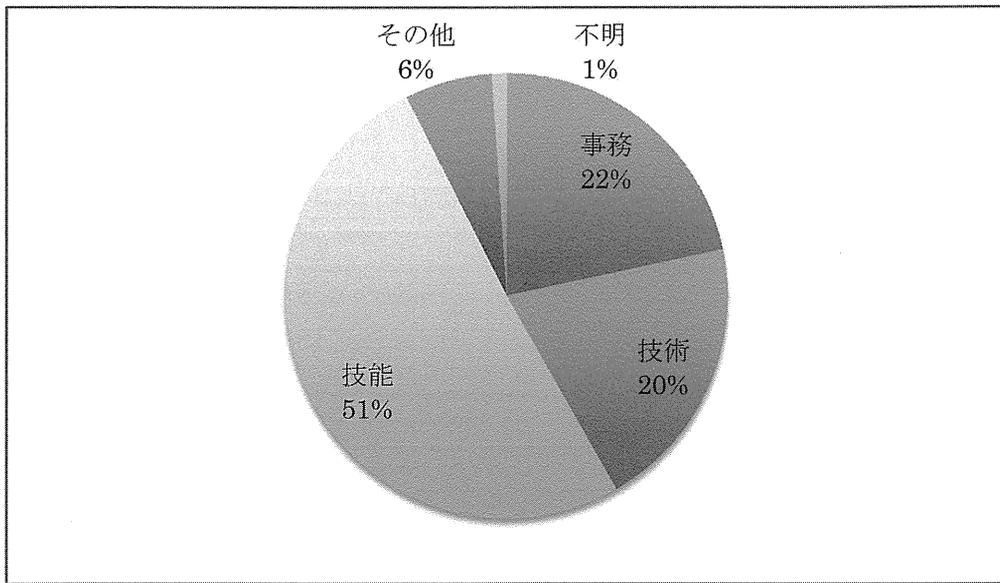


図 3 1 解析対象者の職種

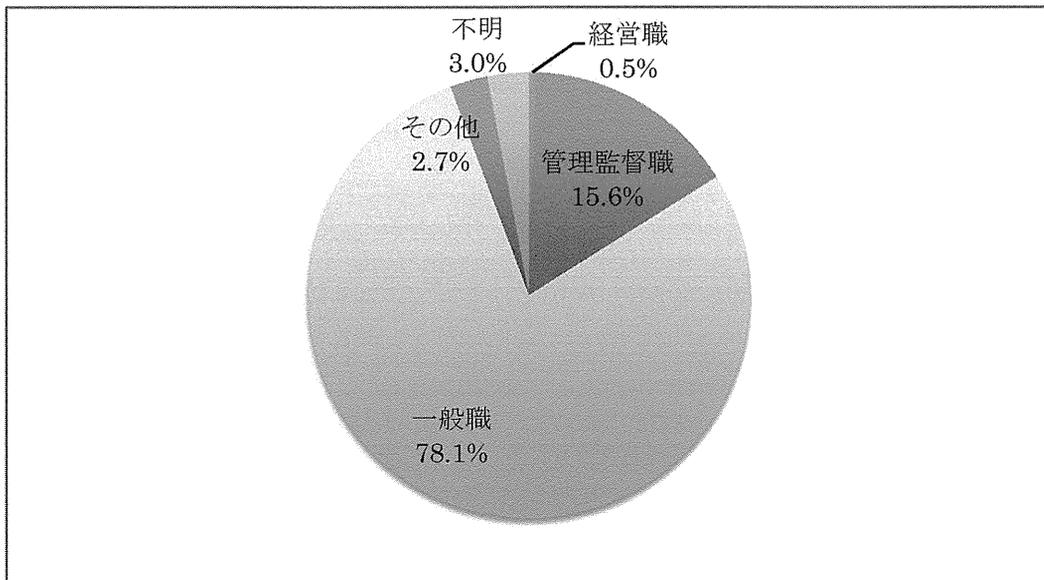


図 3 2 解析対象者の職務

#### 5-4. Dr. EAT各指標の得点化の方法について

Dr. EATを構成する指標は、前述したモデルに従い導き出された1) 軽度な健康障害、2) 重大な健康障害、3) 心身機能、4) 運動習慣、5) ストレス処理能力、6) 汎用性職務能力、7) 仕事力、8) 仕事上の能力、9) 疲労耐性、10) 勤務への適応性の10個の指標である。以下にそれぞれの指標の度数分布および各指標を構成する質問とその反応について示す。各図横軸内のカッコ付き数字は回答毎の得点である。

##### 5-4-1. 軽度な健康障害

軽度な健康障害は、コントロール可能な疾患数（図33）およびその影響（図34：仕事に与える影響および図35：運動に与える影響）によって構成される。疾患数に関しては疾患無しが80.4%を占め、疾患の仕事および仕事の影響に関しては約9割が影響を与えていないと回答した。軽度な健康障害の総得点（図35）は、満点である9点が約8割を占めた。

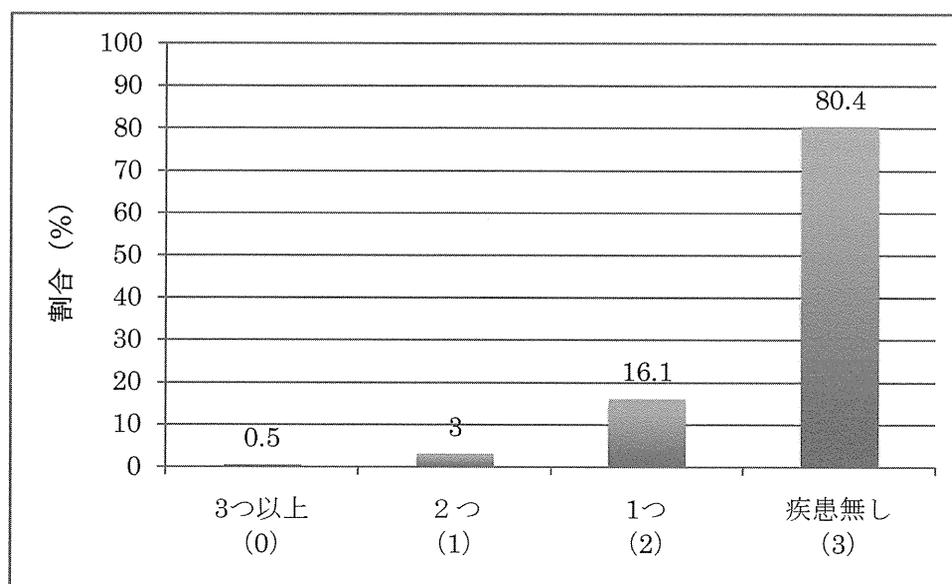


図33 コントロール可能な疾患数

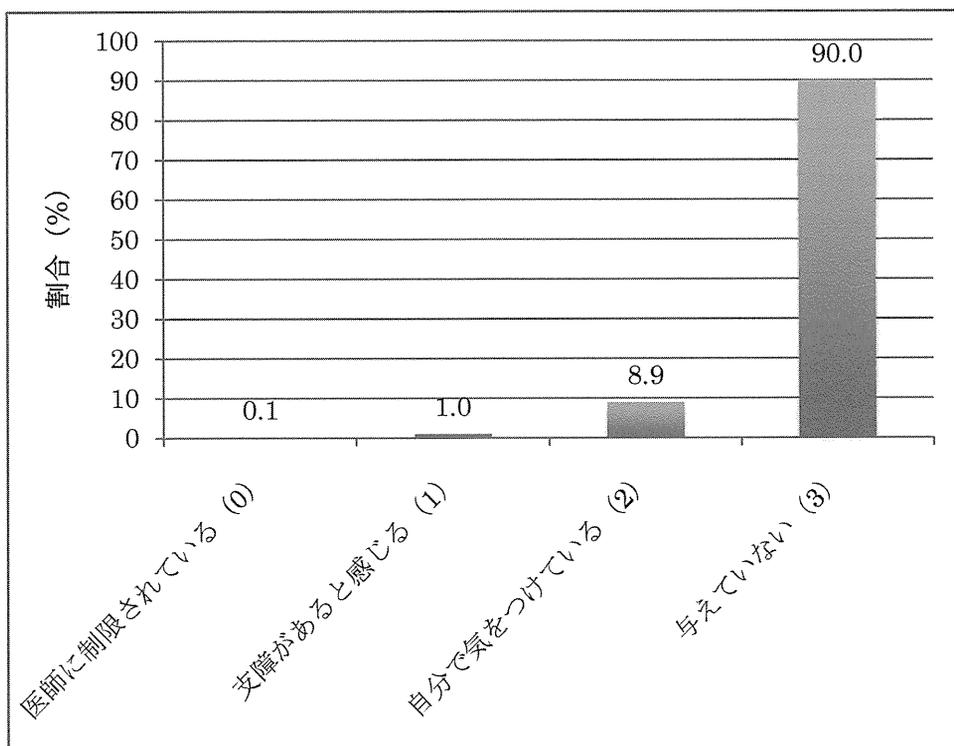


図 3 3 コントロール可能な疾患が仕事に与える影響

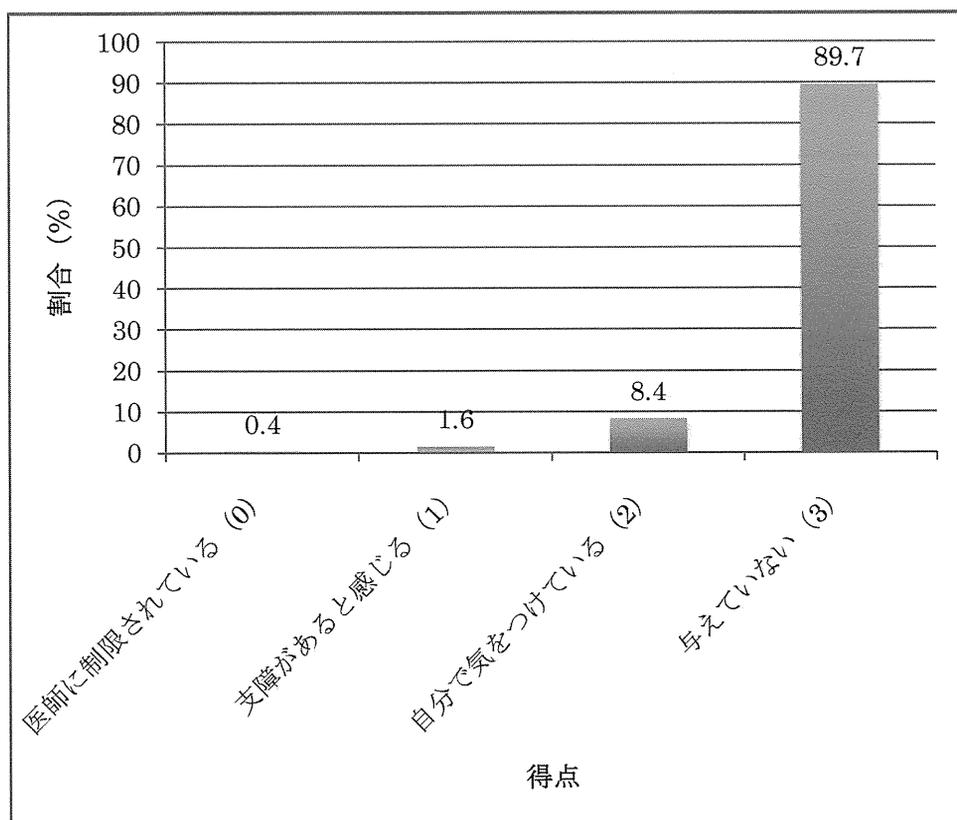


図 3 4 コントロール可能な疾患が運動に与える影響

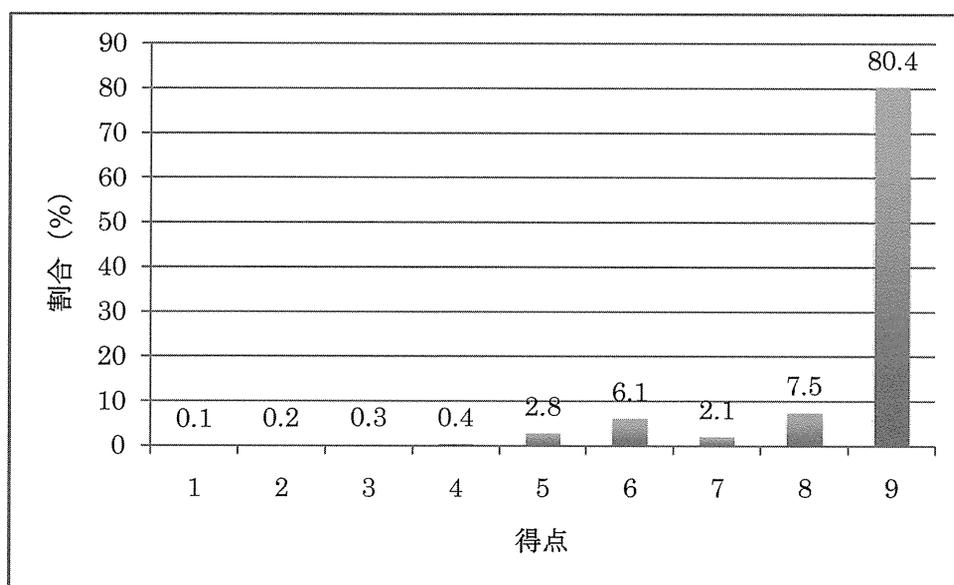


図 3 5 健康度得点の分布

#### 5-4-2. 重大な健康障害

重大な健康障害に関しては、眠るために薬を服用するか（図 3 6）、重大な疾患の数（図 3 7）によって構成される。眠るために薬を服用に関しては、全く無いが96.6%を占め、重大な疾患の数に関しては91.5%が無しと回答した。重大な健康障害の総得点（図 3 8）は、満点である6点が約9割を占めた。

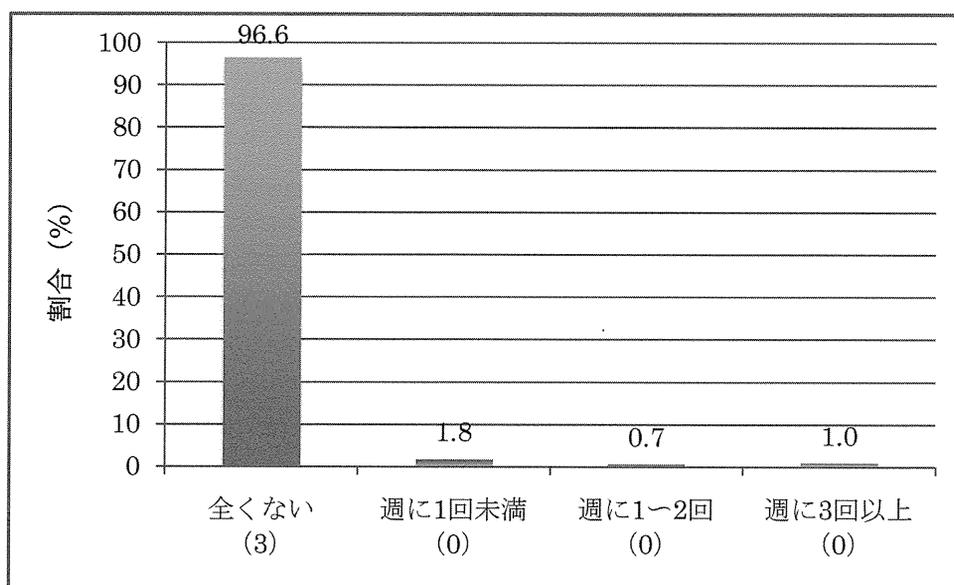


図 3 6 眠るために、薬（医師から処方された薬や市販薬）を服用することがありますか？

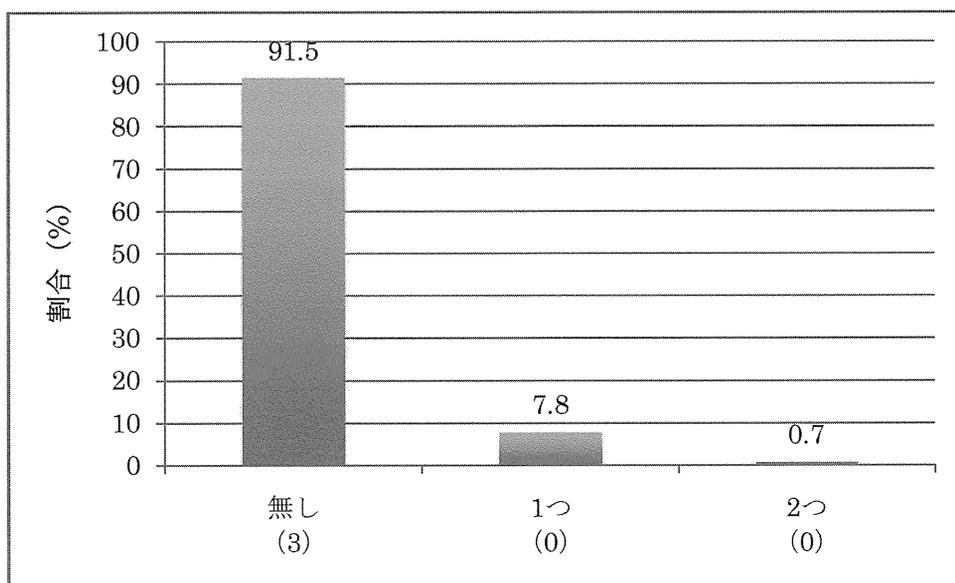


図 3 7 重大な疾患の数

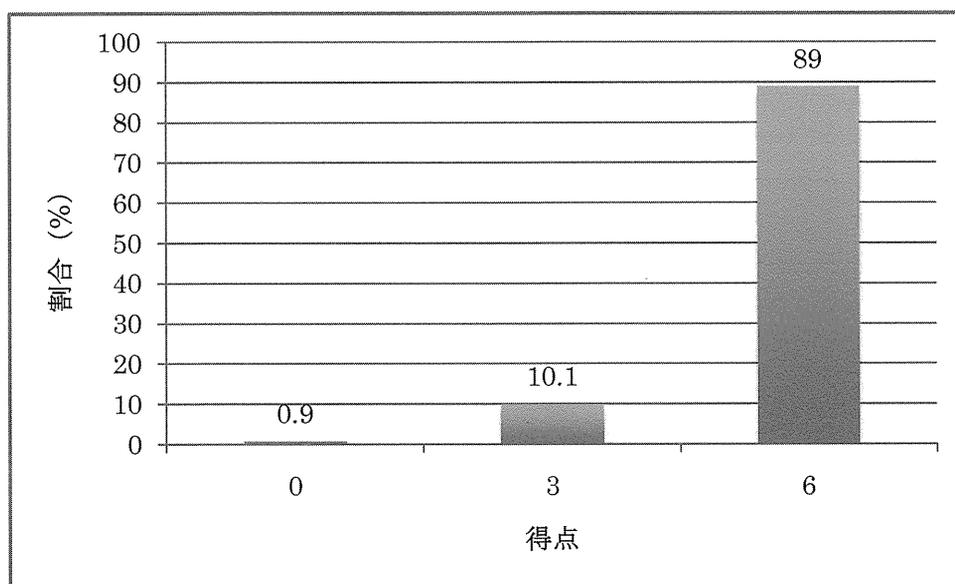


図 3 8 重大な健康障害得点の分布

### 5-4-3. 心身機能

心身機能は、身体機能（ふらつきやすい、つまずきやすいと最近感じることはありますか？：図39、筋力が弱い（力が入りにくいなど）と最近感じることはありますか？：図40、息切れしやすい（例えば、階段昇降の際）と最近感じることはありますか？：図41、今までできていた動作が出来なくなると最近感じることはありますか？：図42、身体が硬いと最近感じることはありますか？：図43）および認知機能（最近、仕事において、複数のことに同時に注意を向けることができないと感じることはありますか？：図45、最近、仕事において、多くの物から必要なことを見つけ出すことができないと感じることはありますか？：図46、最近、仕事において、必要な複数の情報を記憶しその情報に基づいて作業や判断をすることができないと感じることはありますか？：図47、最近、仕事において、長い時間、注意を集中しつづけることができないと感じることはありますか？：図48）によって構成される。これらの項目から計算された身体機能の得点分布を図44、認知機能の得点分布を図49、心身機能の得点分布を図50に示す。

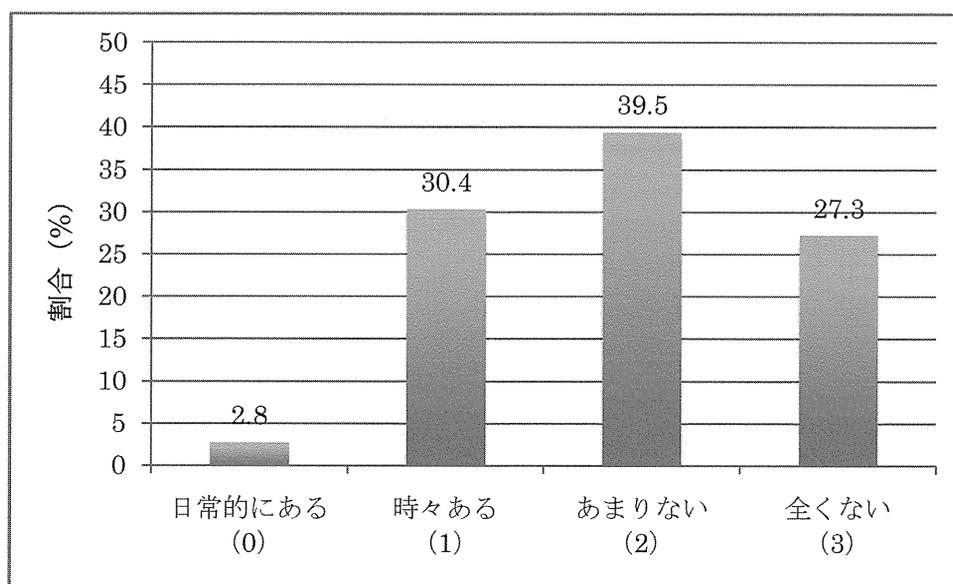


図39 ふらつきやすい、つまずきやすいと最近感じることはありますか？

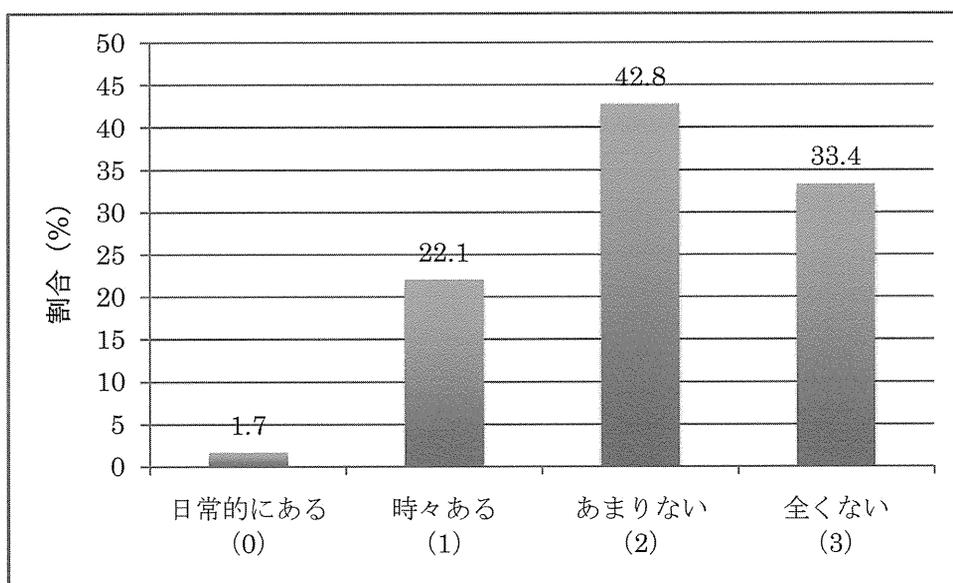


図 4 0 筋力が弱い（力が入りにくいなど）と最近感じることはありますか？

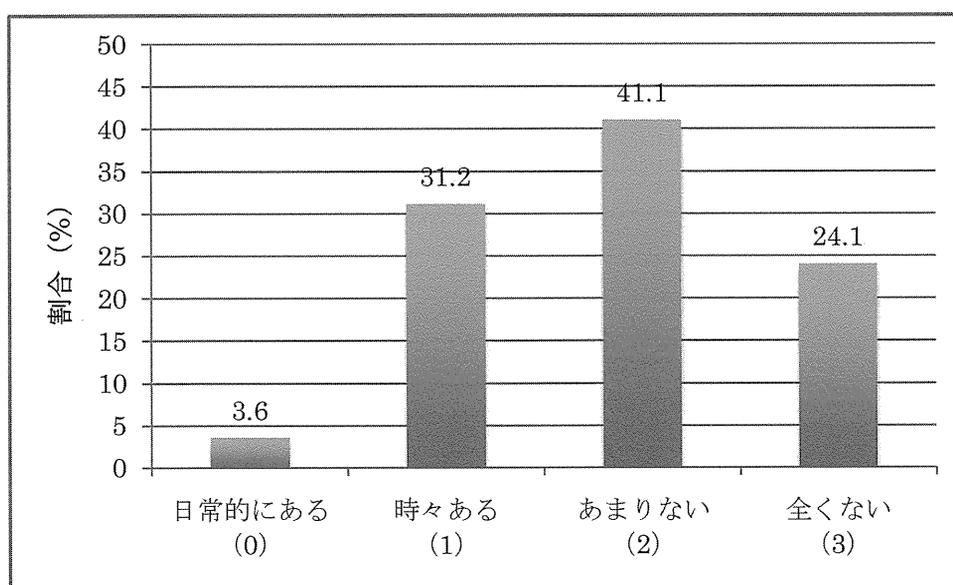


図 4 1 息切れしやすい（例えば、階段昇降の際）と最近感じることはありますか？

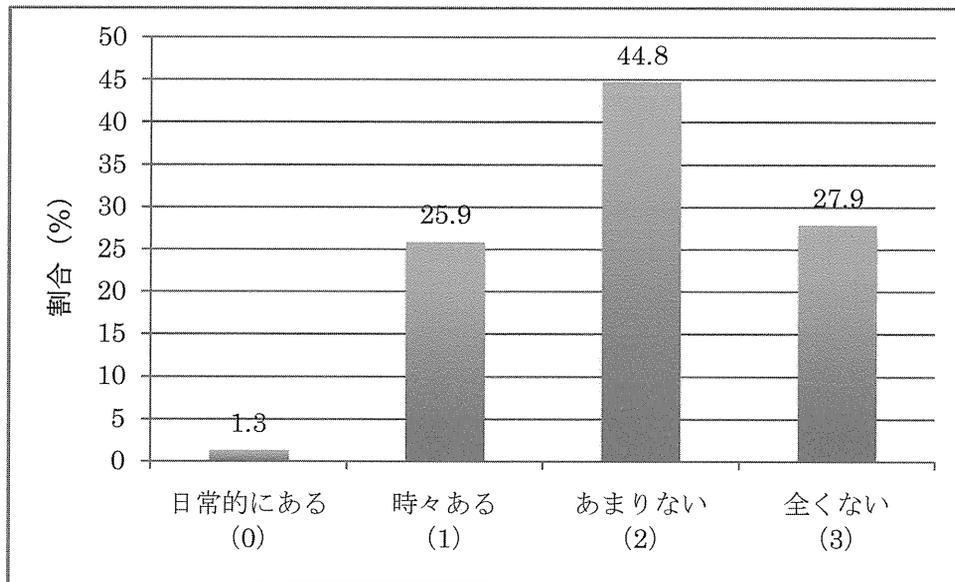


図4 2 今までできていた動作が出来なくなったと最近感じることはありますか？

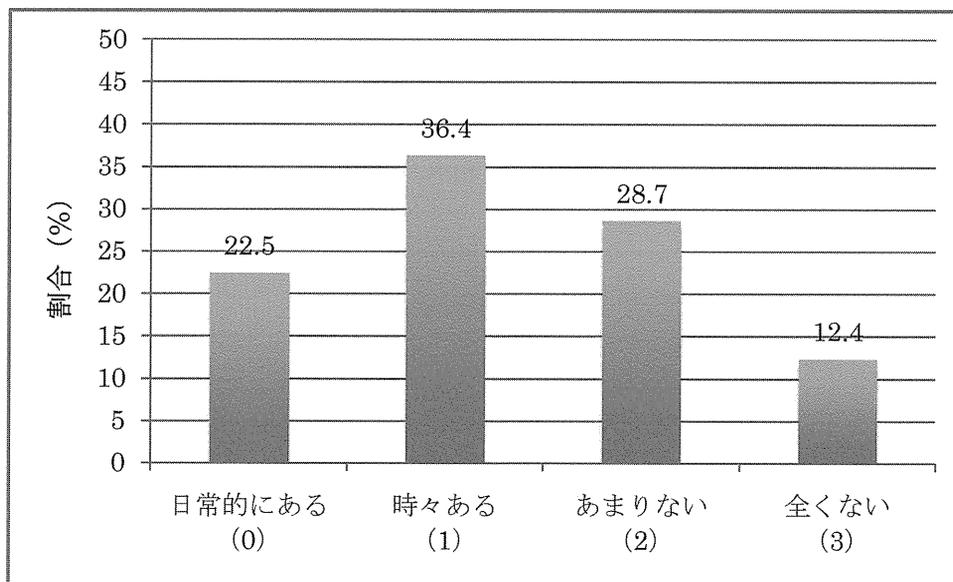


図4 3 身体が硬いと最近感じることはありますか？

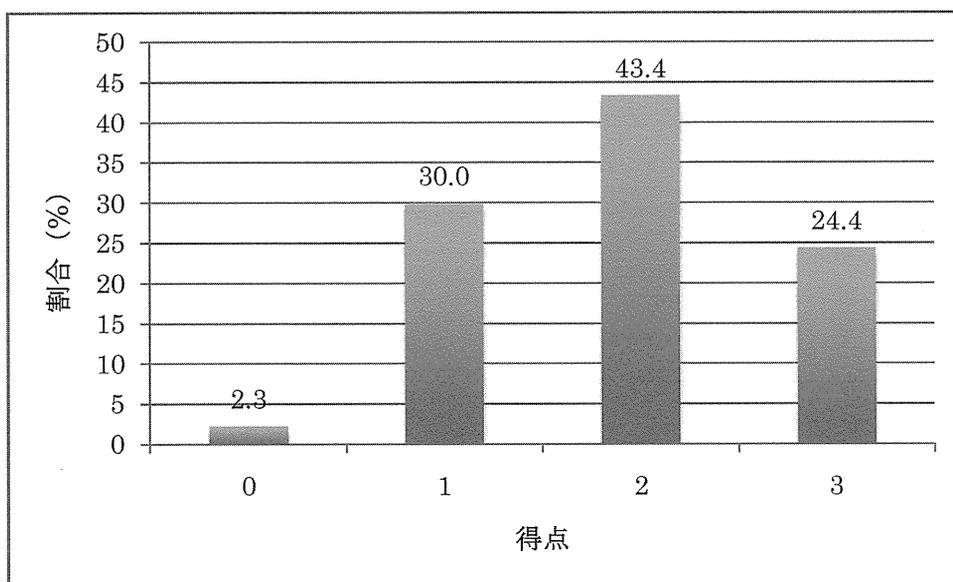


図 4 4 身体機能の得点分布

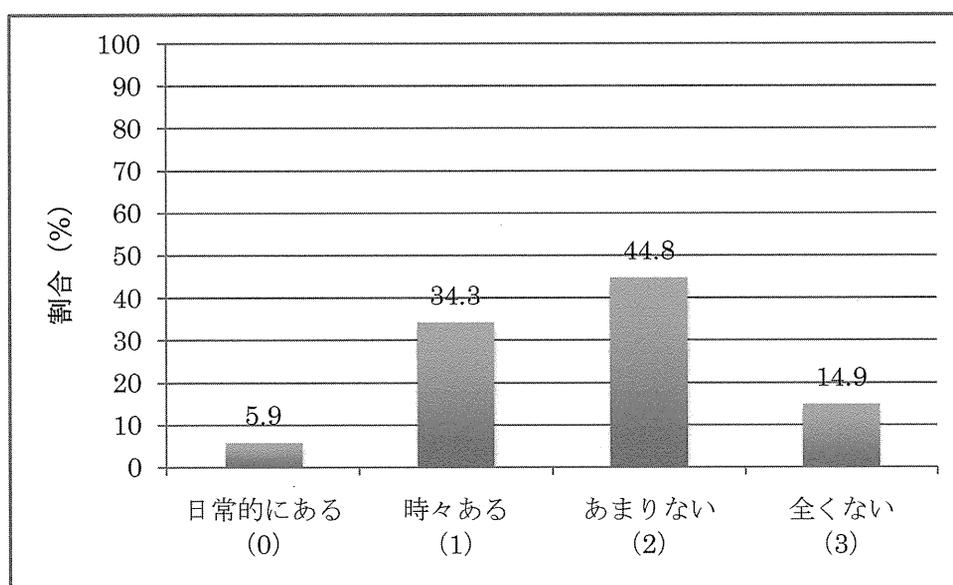


図 4 5 最近、工作中において、複数のことに同時に注意を向けることができないと  
感じることはありますか？

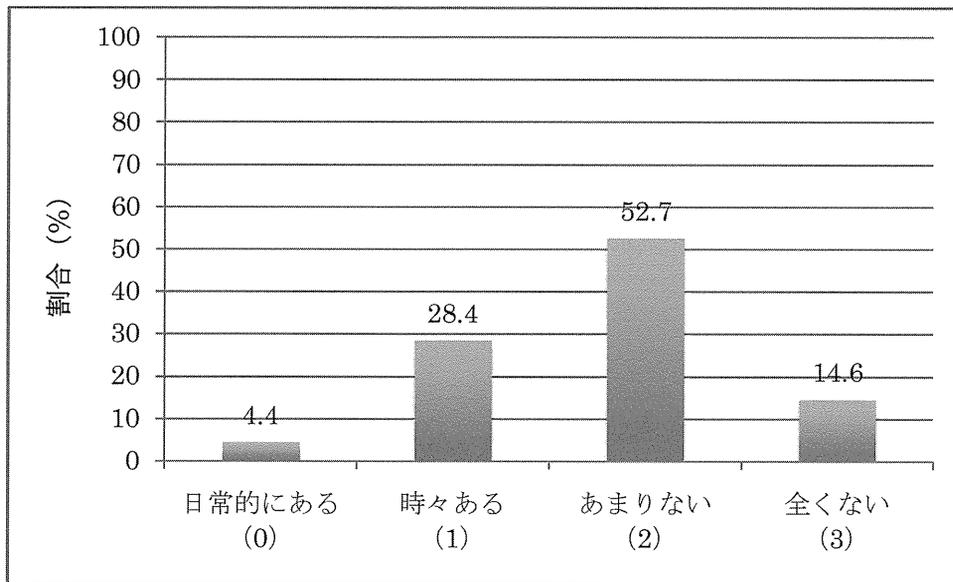


図 4 6 最近、工作中において、多くの物から必要なことを見つけ出すことができないと感じることがありますか？

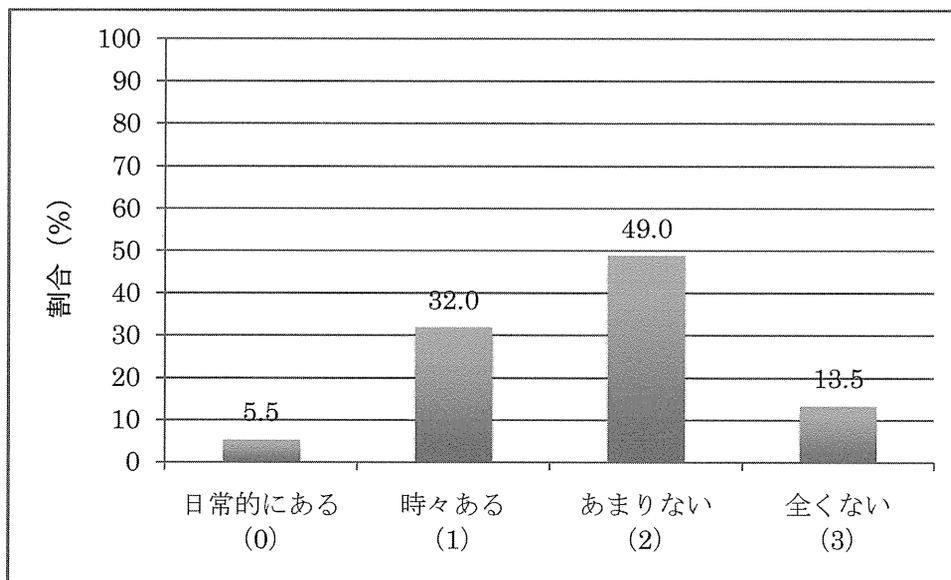


図 4 7 最近、工作中において、必要な複数の情報を記憶し、その情報に基づいて作業や判断をすることができないと感じることがありますか？

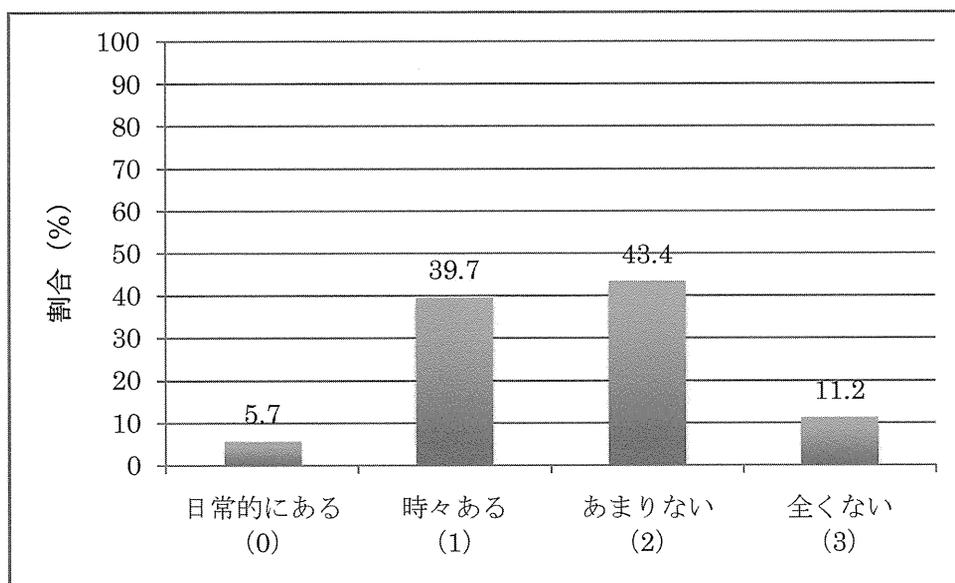


図 4 8 最近、工作中において、長い時間、注意を集中しつづけることができないと感じることがありますか？

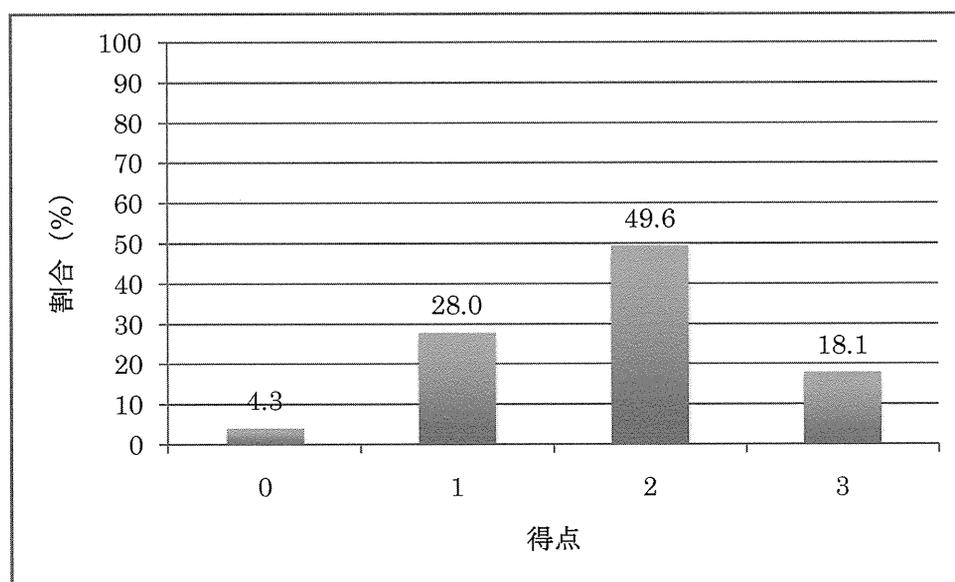


図 4 9 認知機能の得点分布

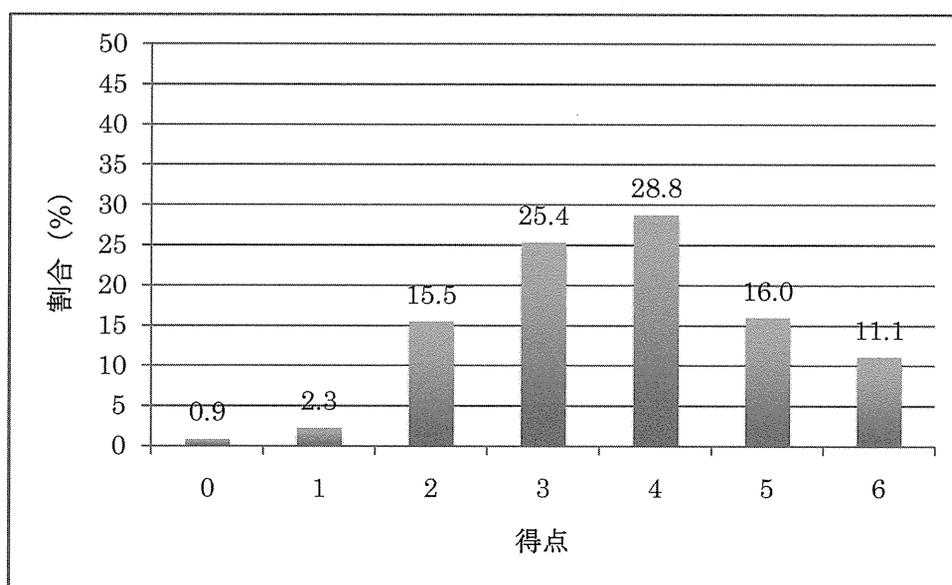


図50 心身機能得点の分布

#### 5-4-4. 運動習慣

運動習慣得点（過去10年間、仕事以外で散歩程度以上の運動を週合計で60分以上継続してきた）の分布を図51に示す。“あまりあてはまらない”が35.5%で最も多かった。

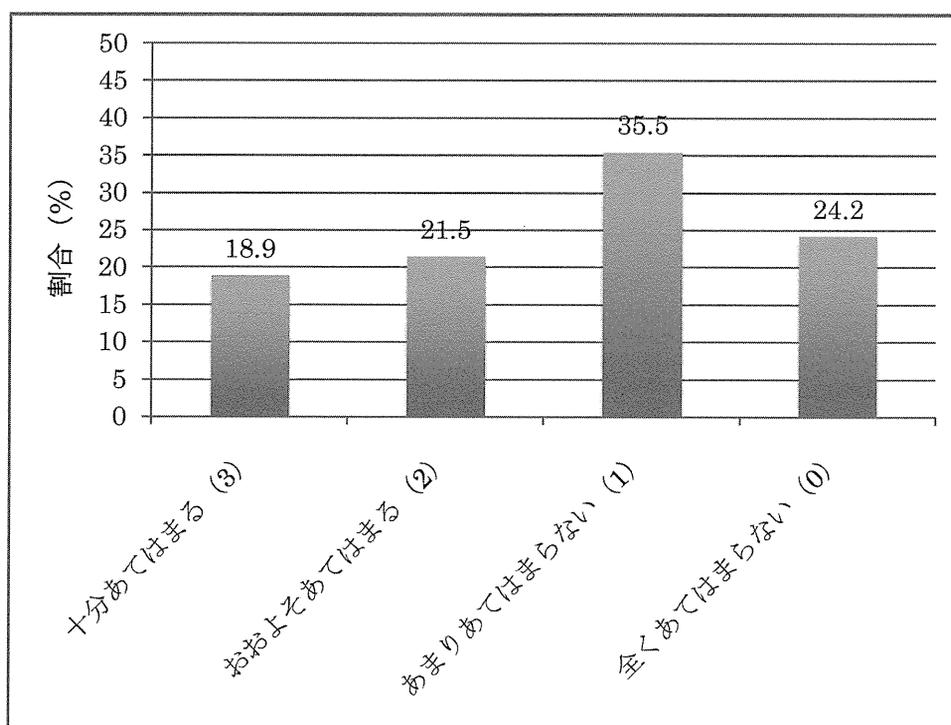


図51 運動習慣得点（過去10年間、仕事以外で散歩程度以上の運動を週合計で60分以上継続してきた。）

#### 5-4-5. ストレス対処能力

ストレス対処能力得点（家庭や仕事のストレスにうまく対応できますか？）の分布を図5 2に示す。“少しできる”が35.5%で最も多かった。

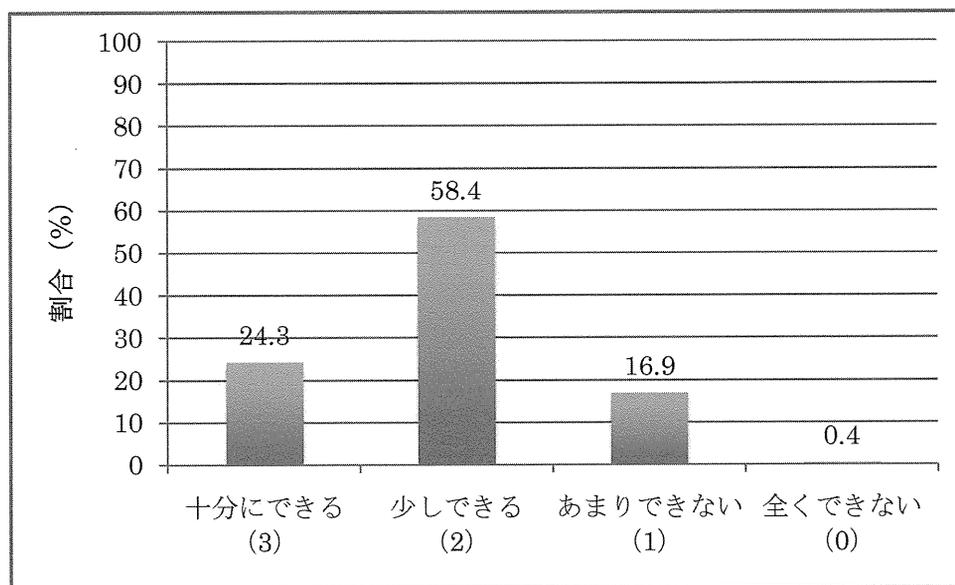


図5 2 ストレス対処能力得点（家庭や仕事のストレスにうまく対応できますか？）

#### 5-4-6. 自覚的仕事力

自覚的仕事力は、仕事に対する自己評価（どのような仕事でも、人並み以上にできると思いますか？：図5-3）、他人からの評価（上司や関係者から、担当の仕事になくてはならない人材という評価を受けていると感じますか？：図5-4）、コミュニケーション能力（日頃から上司や部下、関係者とコミュニケーションをとることができますか？：図5-5）によって構成される。これらの項目から計算された仕事力の得点分布を図5-6に示す。

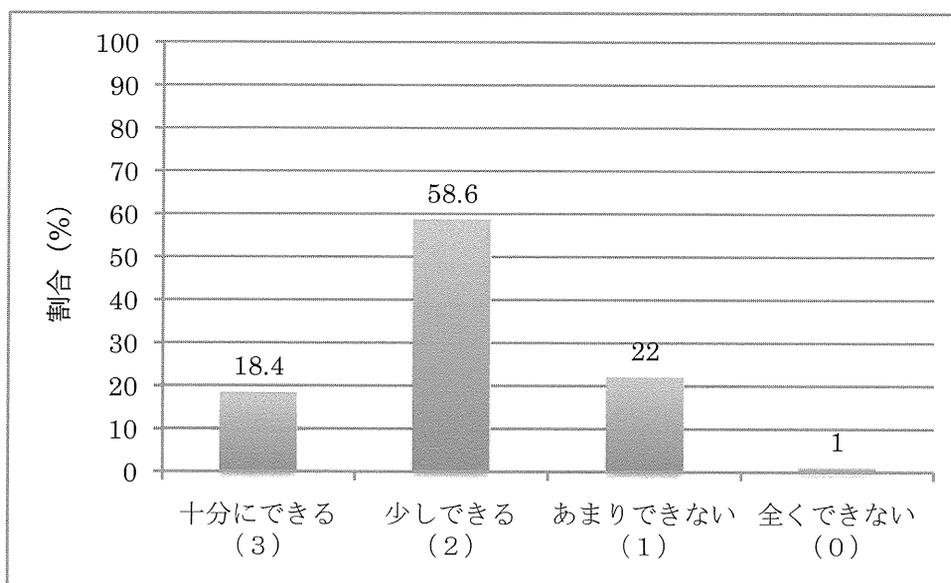


図5-3 どのような仕事でも、人並み以上にできると思いますか？

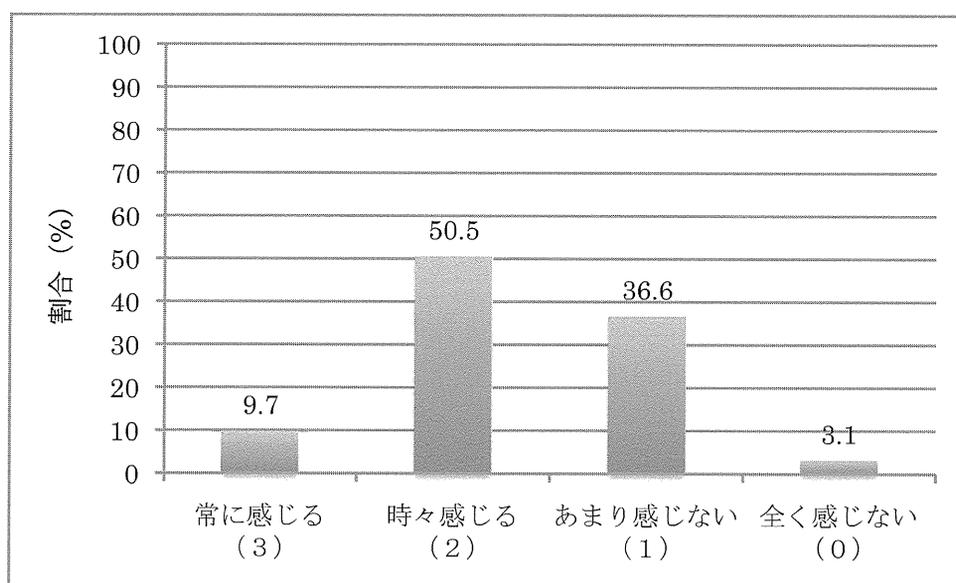


図5-4 上司や関係者から、担当の仕事になくてはならない人材という評価を受けていると感じますか？

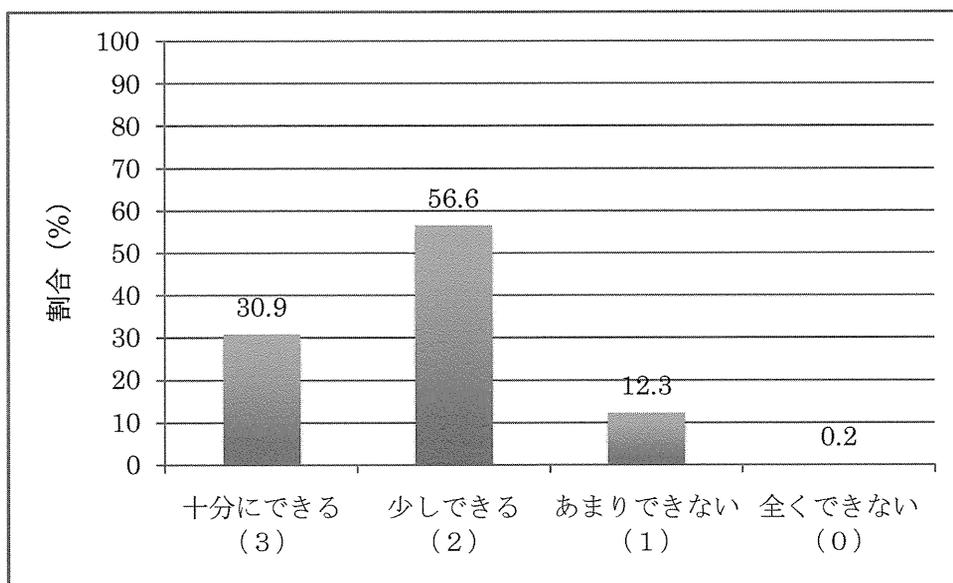


図55 日頃から上司や部下、関係者とコミュニケーションをとることができますか？

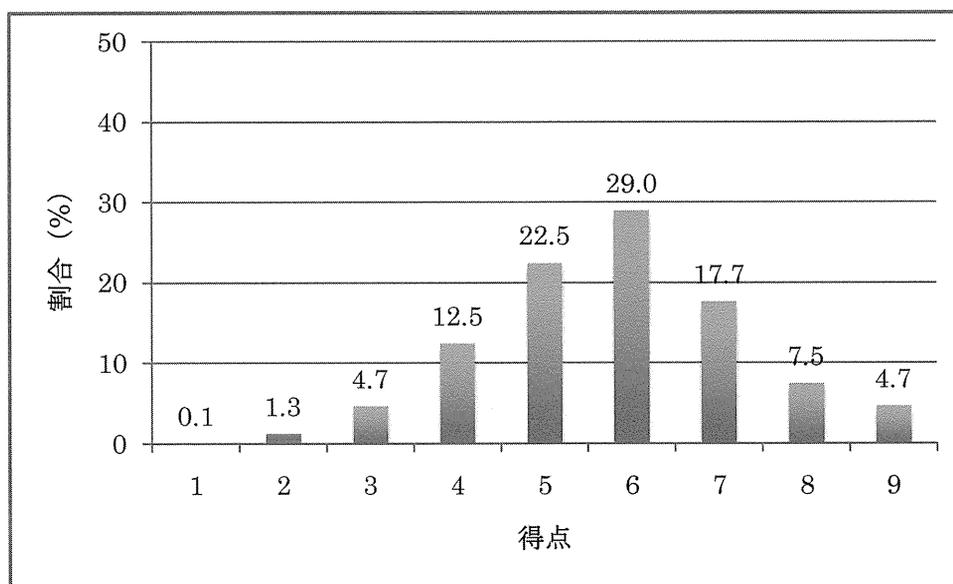


図56 仕事力得点の分布

#### 5-4-7. 汎用性職務能力

汎用性職務能力は、現在有している仕事上の能力の汎用性を示しており、“あなた仕事上の能力は、他の仕事（移動・転職などを想定）に対してどの程度応用できると思いますか？”に対する回答により10点満点で評価される。汎用性職務能力の得点分布を図57に示す。

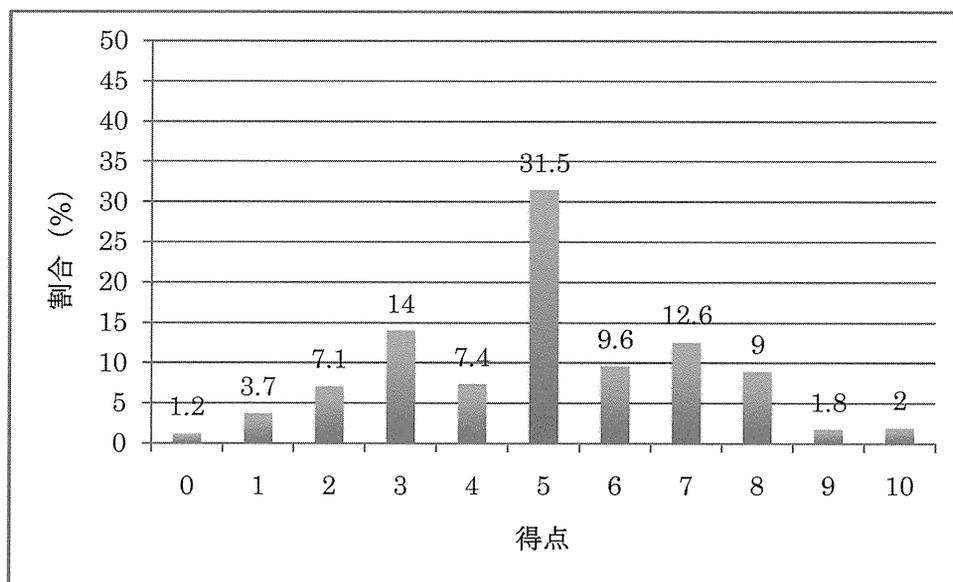


図57 仕事上の能力汎用性得点

#### 5-4-8. 現在の職務能力

現在の職務能力は、現在有している知識・技能・経験が現在の職務要求をどの程度満たしているかによって評価され、“あなたの仕事上の知識は、その仕事に必要な知識全体の何割程度ですか？：図58”、“あなたの仕事上の技能は、その仕事に必要な全体の何割程度ですか？：図59”、“あなたの仕事上の経験は、その仕事に必要な知識全体の何割程度ですか？：図60”によって構成される。これらの項目から計算された仕事上の能力の得点分布を図61に示す。

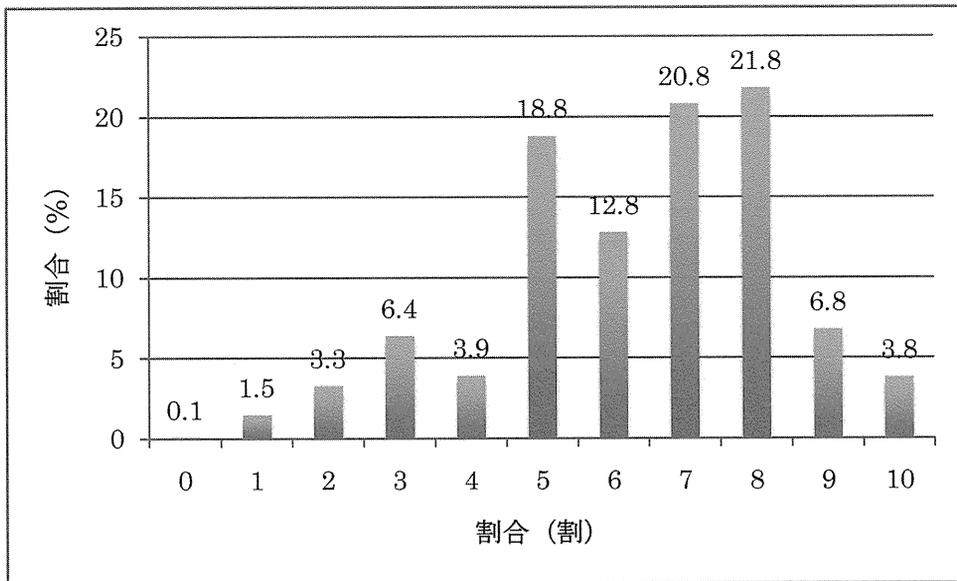


図58 あなたの仕事上の知識は、その仕事に必要な知識全体の何割程度ですか？

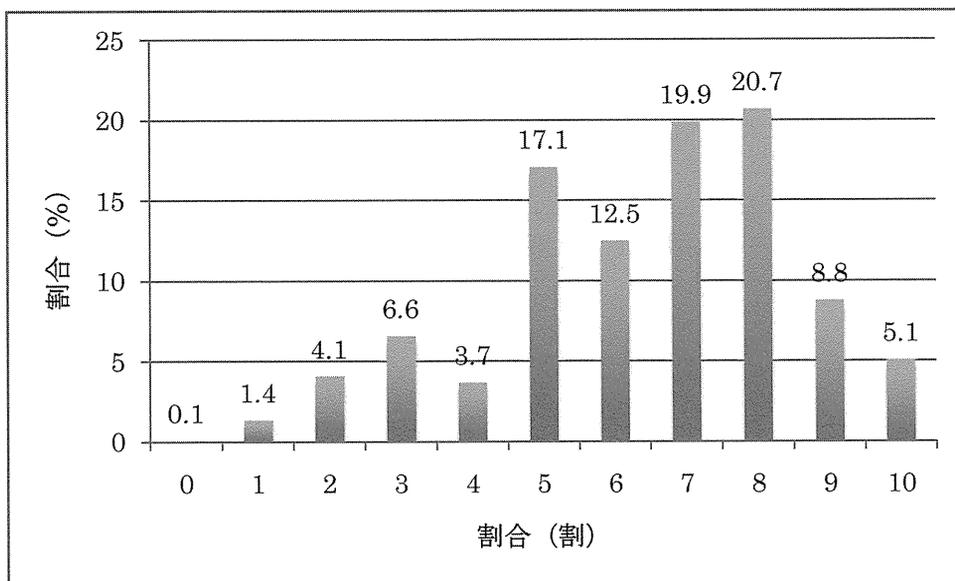


図59 あなたの仕事上の技能は、その仕事に必要な知識全体の何割程度ですか？

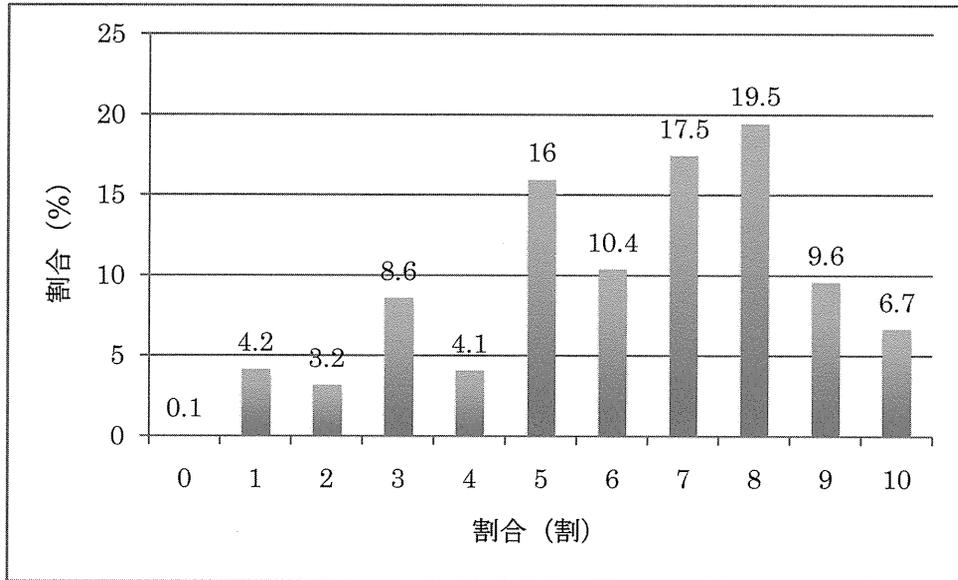


図6-0 あなたの仕事上の経験は、その仕事に必要な知識全体の何割程度ですか？

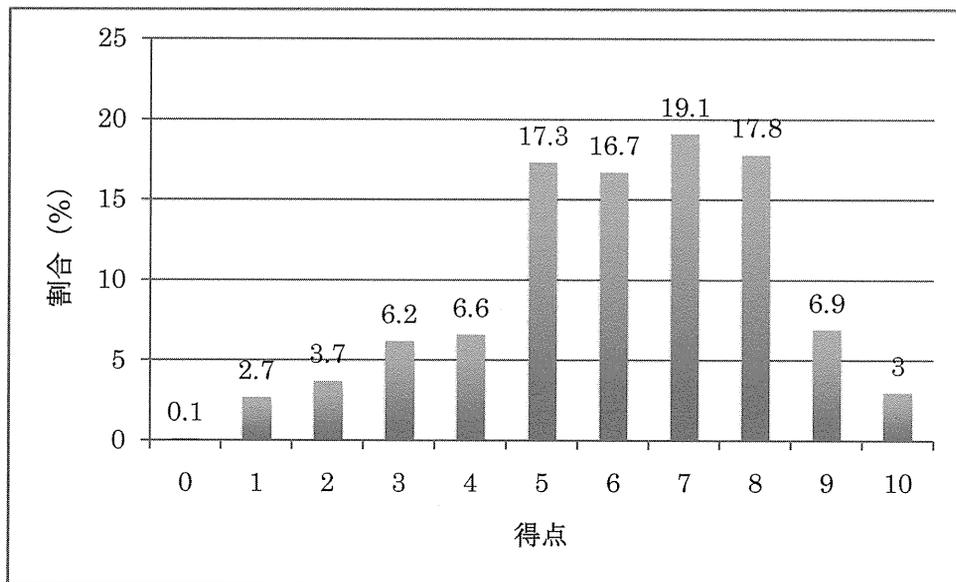


図6-1 仕事上の能力得点の分布